

せとのあさ

平成28年7月発行 第145号

公益社団法人 青少年育成広島県民会議

〒730-8511 広島市中区基町10-52 県庁県民活動課内

TEL.082-513-2742 FAX.082-511-2173

<http://www.hiro-payd.or.jp>

題字／茶道 上田宗箇流 第十六代家元 上田宗箇

平成28年度 「青少年育成県民運動推進大会」を開催します!

《設立50周年記念大会》

平成28年**10月29日(土)** 12:30~16:30

広島県民文化センター多目的ホール

(広島市中区大手町1-5-3 ☎082-245-2311)

平成28年度の推進大会は青少年育成広島県民会議設立50周年を迎えるにあたり、記念大会となります。

大会では、青少年健全育成功労者や家庭の日に関する作品の県知事表彰をはじめ、50周年記念表彰や青少年による活動発表を行います。

また、記念演奏会では、名曲コンサートや朗読と演奏による、宮沢賢治「セロ弾きのゴーシュ」をお届けします。皆さまのご参加をお待ちしています。入場無料。



昨年度の様子

12:30~13:20

《青少年活動発表Ⅰ》

青少年育成とらい・やる21

〔組曲 西條〕

東広島市立西条中学校生徒

西条中学校では「夢と志をもち、未来を拓く人間の育成」を学校教育目標に掲げ、特色ある学校づくりを推進しています。その一環として「酒都西條」の伝統文化や地域文化の伝承と創造をめざし、平成13年度から組曲「西條」に取り組んでいます。



今年度は、特に「地域の一員として郷土を愛する生徒の育成」をねらいとして、取り組んでいます。組曲「西條」を通して「西条」の文化に触れていただき、みなさんの「ふるさと」を心に思い描いていただけたら幸いです。

14:10~14:20

少年の主張意見発表

広島県知事賞・内閣総理大臣賞受賞

「語る思いと聞く思い」

広島市立国泰寺中学校 3年 藤井 志穂さん

※受賞時は2年生

昨年開催した第37回少年の主張広島県大会において広島県知事賞を受賞した広島市立国泰寺中学校2年(当時) 藤井 志穂さんが少年の主張全国大会において、内閣総理大臣賞を受賞しました。



平成27年度発表の様子

《大会プログラム》

12:30 青少年活動発表Ⅰ 青少年育成とらい・やる21
〔組曲 西條〕 東広島市立西条中学校生徒

13:40 記念式典
・国歌斉唱
・開会挨拶 (公社) 青少年育成広島県民会議会長
・来賓祝辞 広島県知事、広島県議会議長
・表彰 青少年健全育成功労者等知事表彰
家庭の日に関する作品の知事表彰
県民会議設立50周年記念表彰

14:10 少年の主張意見発表
全国大会内閣総理大臣賞受賞「語る思いと聞く思い」
広島市立国泰寺中学校 3年 藤井 志穂さん

14:20 青少年活動発表Ⅱ 夢配達人プロジェクト
「大朝を舞台にしたドラマを作りたい」
北広島町立大朝小学校

15:00 記念演奏会
魚住りえ&魚住恵リーディングコンサート
第1部 名曲コンサート
第2部 朗読と演奏による
宮沢賢治「セロ弾きのゴーシュ」

16:30 閉会
・閉会挨拶 (公社) 青少年育成広島県民会議副会長

14:20~14:50

《青少年活動発表Ⅱ》

夢配達人プロジェクト

「大朝を舞台にしたドラマを作りたい」

北広島町立大朝小学校

平成26年度、大朝小学校6年生は、作家の倉橋耀子さん、音楽家の奥野勝利さん、そして地域の方々の出演協力をいただきながら大朝を舞台にしたドラマの制作に挑戦しました。地域の美しい自然を背景に大朝の自慢の場所をめぐる、自ら演じながら映像に収めていきました。



ドラマの完成上映会では、児童と一緒にたくさんの方々が鑑賞してくださり、「手作りのドラマに感動した。」「元気をもらった。」と高く評価していただきました。児童にとっても、ふるさとの自然や人々、伝統などの「宝」を再発見でき、素晴らしい体験となりました。

15:00～16:30

〈記念演奏会〉

魚住 りえ & 魚住 恵 リーディングコンサート

(フリーアナウンサー)

(ピアノ)

第1部は、魚住りえさんの司会によるクラシック名曲コンサート。
第2部は、宮沢賢治の名作「セロ弾きのゴーシュ」の朗読と演奏が
融合した、詩情豊かな美しい世界をお楽しみいただきます。

第1部 名曲コンサート

第2部 朗読と演奏による
宮沢賢治「セロ弾きのゴーシュ」



Uozumi Rie

〈フリーアナウンサー〉 魚住 りえ

フリーアナウンサー。ボイス・スピーチデザイナー。3歳から広島県で育つ。
高校時代、数多くのアナウンサーを輩出しているNHK杯全国高校放送コンテストに出場。朗読部門で、全国約5000人の中から第3位に選ばれる。
1995年に日本テレビにアナウンサーとして入社。「所さんの目がテン!」「ジパングあさ6」などを担当。
2004年にフリーに転身し、テレビ・ラジオを問わず幅広く活躍中。
また、ボイスデザイナー・スピーチデザイナーとしても活動し、およそ30年に渡るアナウンスメント技術を活かし、「魚住式スピーチメソッド」を立ち上げ、話し方を磨くための指導を行っている。
著書「たった1日で声まで良くなる話し方の教科書」(東洋経済)が12万部を超えるベストセラーとなっている。



Uozumi Megumi

〈ピアノ〉 魚住 恵

エリザベト音楽大学卒業、専攻科修了。'84日仏フランス音楽コンクールピアノ部門最高位。王立ブリュッセル音楽院上級課程を栄誉賞にて修了。エリザベト音大博士学位取得。
リサイタルや国内外の演奏会に出演。広島交響楽団、ルーマニア国立放送室内管弦楽団等と協演。広島県青少年育成県民運動推進ソング《みんなの笑顔が宝物》を作曲。魚住りえとの姉妹コンサートを企画、広陵高校、広島市西区民センターほか東京都、兵庫県で開催し好評を博した。
エリザベト音大、広島文教女子大学講師。池上郁子、對馬寛子、井上二葉、J-C、ヴァンドネイド、J. ルヴィエの諸氏に師事。



Kai Maya

〈ヴァイオリン〉 甲斐 摩耶

東京藝術大学付属音楽高校、東京藝術大学、同大学院修了。日本音楽コンクール入選。シュボア国際ヴァイオリンコンクール第2位。
05年よりダルムシュタット州立歌劇場、バートヴェン・オーケストラ・ボンのコンサートマスターを歴任。08年に帰国後はオーケストラのゲスト・コンサートマスターや室内楽公演など全国各地で活動。また東京藝術大学にて非常勤講師として後進の指導にもあたった。現在、エリザベト音楽大学専任講師。

〈チェロ〉 熊澤 雅樹

桐朋学園大学アンサンブル・ディプロマ修了。トロッシンゲン州立音楽大学卒業。第2回東京室内楽コンクール第1位。これまでに倉敷音楽祭、宮崎国際音楽祭、小澤征爾音楽塾オーケストラ、サイトウ・キネン・オーケストラ、東京のオペラの森、水戸室内管弦楽団などに参加。2010年9月より広島交響楽団チェロ奏者。室内楽ではアンサンブル・プレギエラ、エスミス弦楽四重奏団、アンサンブル響を主宰し地域に根差した音楽活動を展開している。エリザベト音楽大学非常勤講師。



Kumazawa Masaki

平成28年度「家庭の日」作文・図画募集

健全で明るい家庭は、家族みんなで話し合い、家族みんなで楽しみ合い、家族みんなで力を出し合うことによって築かれます。

青少年育成広島県民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」として定め、明るい家庭づくりの運動を展開しています。

この運動が広く地域に浸透し、多くの家庭で実践されることを願って、小・中学生が、家族や家庭について日頃思っていることや感じていること、家族と一緒に体験したことなどを作文や図画に表現した作品を募集しています。



東広島市立寺西小学校5年 塩竹七海くん

対象者 県内に在住の小・中学生

- 応募方法**
- 【作文】・400字詰め原稿用紙3枚程度とします。
・縦書きとし、はっきりと書いてください。
・題の次に、学校名・学年・名前(ふりがな)を記入してください。
 - 【図画】・作品は4つ切りの画用紙とします。
・画材は自由です。(クレパス、水彩絵の具等)
・裏面の「図画応募用紙」に記載し、作品の裏に貼付してください。
・作品のコメントも忘れずに記載してください。

応募締切 平成28年9月9日(金)

- 審査・発表**
- (1)応募作品は、審査委員会を設けて厳正に審査し、入賞作品を決定します。
 - (2)特選者には、青少年育成広島県民運動推進大会(10月29日開催)において、広島県知事から賞状及び賞品を授与し、併せて副賞として5万円の旅行券を贈ります。
 - (3)入選者には、賞状及び賞品を贈ります。
 - (4)応募者全員に、参加賞を送ります。参加校は必ず応募者の控えをお持ちください。
 - (5)入賞作品は、当県民会議発行の入賞作品集や情報誌など、広報用として活用させていただきます。

「少年の主張」・中学生話し方大会2016

21世紀の国際社会に生きる子どもたちには、論理的に物事を考える力、自分の主張を正しく伝える力、広い視野と柔軟な発想や創造性を身につけることが求められています。

この大会は、中学生が話すことによって伝える力を育み、学び合う機会となるとともに、意見発表を通して、中学生への理解と認識を深めてもらうことをねらいとしています。

入場無料です。是非ご来場ください。

開催日時 平成28年9月17日(土) 9:30~15:30

開催場所 エソール広島
(広島市中区富士見町11-6 TEL.082-242-5252)

対象者 広島県内の中学生

主催 公益社団法人 青少年育成広島県民会議・広島県中学校話し方連盟
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

応募方法 申込書に原稿を添えて、中学校長を経由して提出する(原稿は返却しない)。
ただし、市町、青少年育成市町民会議等の類似の大会で入賞した中学生の応募も可とする。
この場合は、市町等においてその旨を付記して、市町等から提出するものとする。
原稿は原則400字詰め原稿用紙(A4判縦書き)を使用すること。(学校等で使用されるB4判縦書きも可とする。)

応募締切 平成28年8月9日(火) 必着

表彰 広島県知事賞・(公社)青少年育成広島県民会議会長賞・広島県中学校話し方連盟会長賞・国際ソロプチミスト広島会長賞・広島清流ライオンズクラブ会長賞(各1名)、優秀賞(6名程度)及び優良賞を選考し賞状を贈る。

副賞 この大会で、広島県知事賞、(公社)青少年育成広島県民会議会長賞、広島県中学校話し方連盟会長賞、国際ソロプチミスト広島会長賞、広島清流ライオンズクラブ会長賞を受賞した5名には、副賞(約1週間の海外研修)が(公財)広島青少年文化センターから授与される。

〈期間〉平成29年8月上旬予定 〈訪問先〉韓国



平成27年度に発表された皆さん

青少年育成カレッジのご案内 受講料 無料

公立大学法人県立広島大学と連携して、「青少年育成カレッジ」を開講します。

青少年の心と健康、行動などを理解し、すこやかに育むための知識や技術を学びませんか。「わかりやすい」と受講者からは、好評です。



平成27年度開催の様子

■平成28年度 総合講座の概要

今年のテーマは「依存」とし、
第1回は薬物依存、第2回はアルコール依存をとりあげます。

日程 [第1回]

平成28年10月1日(土) 10:00～15:30

[第2回]

平成28年11月19日(土) 10:20～15:10

受講資格

広く青少年に関わる活動や仕事をしている方、
青少年育成活動に関心のある方

定員

各回60名(定員になり次第締め切ります)

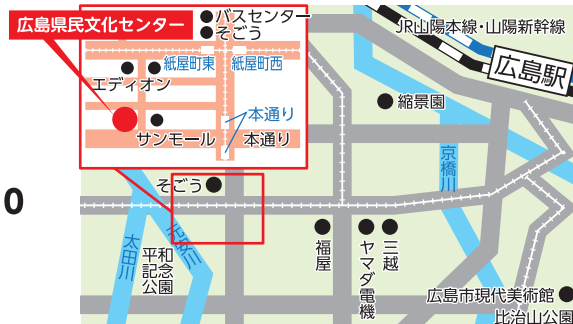
履修保証制

所定の20単位(1講座1単位)を修得された方に、学習したことを評価して「認証状」を発行します。
ただし、平成28年度は、午前の部受講で2単位、午後の部受講で2単位とします。

会場

サテライトキャンパスひろしま
5階 505 中講義室

(広島市中区大手町1丁目5-3 広島県民文化センター)



〈アクセス〉JR広島駅から……………電車/バスで約10分
広島港から……………電車/バスで約30分
(電車は「紙屋町西」、バスは「紙屋町」で下車)
広島バスセンターから……………徒歩約3分
アストラムライン本通駅から……………徒歩約2分
山陽自動車道広島ICから……………車で30分

※公共交通機関をご利用ください。(会場及び付近の駐車場は有料です。)

青少年育成県民運動

- 7月「青少年の非行・被害防止全国強調月間」
- 11月「子ども・若者育成支援強調月間」
- 「あいさつ・声かけ運動」



「青少年の非行・被害防止全国強調月間」キャンペーンポスター

各種会員の募集について

当県民会議では、青少年の健やかな成長を願って様々な活動を行っています。その活動資金を確保するため、各種会員制度を設けて、皆様からの温かいご支援を承っております。

募集区分は次のとおりです。

入会申込みについては、事務局にお問い合わせください。

■賛助会員

(年会費1口) 個人 1,000円
団体 10,000円

■正会員

(年会費1口) 個人 3,000円
団体 5,000円

銀行振込先

広島銀行県庁支店
口座番号／(普通)233251
口座名義／(公社)青少年育成広島県民会議

ゆーすふるサンデー

～若者の・元気な・人に役立つ地域活動の日～

おとなのみなさん! 子どもたちの心を育む「あったかい」地域をつくりませんか。
青少年のみなさん! 探してください。地域にも、きっとあります。あなたの個性が輝く場。

「ゆーすふるサンデー」は、平成11年2月に、広島県、広島県教育委員会、広島県警察本部及び(公社)青少年育成広島県民会議が提唱した「青少年育成地域活動日」の愛称です。

大人と青少年が共同で地域活動を行うことにより、声のかけあえる関係を築き、地域社会が青少年を健全に育成する場となっていく「きっかけづくり」の日としています。

従来から行っている行事などを活用し、身近で参加しやすい活動を工夫しましょう。

例) 公園の清掃などのボランティア活動、スポーツ活動、文化活動、自治会や子ども会の体験活動や行事など

7月第3日曜日は
青少年育成地域活動日

ホームページ紹介

(公社)青少年育成広島県民会議の活動を紹介しています。

詳しい情報はこちらから

<http://www.hiro-payd.or.jp>



広島県の青少年のマスコット
ゆびー

青少年育成指導者派遣事業について

県内の市区町民会議において開催される学習活動や講演会等に青少年育成指導者を派遣し、講演等を行うことによって青少年の健全育成や社会環境浄化の啓発を図り、県民運動の推進に資するものです。

市区町民会議が主催、共催する講演会等の事業が対象です。

〈青少年育成指導者リスト〉

名証住所	職業・主な役職、プロフィール	専門分野、講演テーマ
安藤 周治 (あんどう しゅうじ) 〈三次市〉	柏屋安藤製菓鋪代表／NPO法人ひろしまNPOセンター代表理事／NPO法人ひろしまね理事長／広島県生涯学習審議会委員／マツダ財団評議員／ひろしま国際交流サミット幹事／総務省過疎問題懇談会委員／内閣府地域活性化伝道師／国土交通省水の里の旅のコンテスト審査委員長／コミュニティ政策学会理事	地域づくりやコミュニティ活動、集落・自治組織活動支援 「まちづくりから青少年を考える」 「私がかわり、まちがかわる」 「地域の宝、青少年と地域を創る」
石田 睦子 (いした むつこ) 〈三次市〉	親業訓練シニアインストラクター／コミュニケーションリーダー・一級／三次市の不登校児童生徒の保護者の教育相談／学校評議員／三次市教育委員会社会教育委員／三次市個人情報保護制度審議会委員	子育て・親育てコミュニケーション「子どもの自立と意欲を育てる接し方」 「子どもに愛が伝わっていますか」 「子どもの未来の扉を開く」 「語りかけよう！親の本音」 「親業」子どもの安心・安全を守るために一学ぶ力・生きる力を育む一
今田 弘武 (いまだ ひろむ) 〈広島市〉	日本けん玉協会西中国地区総支部長、国際指導員／日本けん玉協会認定八段／剣道四段(日本剣道連盟)／尺八師範(都山流)／広島県青少年育成アドバイザー協議会理事／小学校非常勤講師(人間力を伸ばすけん玉)	「心づくり・ともだちづくり」「じぶんづくり・がまんづくり」「けん玉で広島から世界へ」モンゴル・東アフリカ(ウガンダ、ケニア、ルワンダ、コンゴ)・中国内モンゴル自治地区、ロシア(ウラン・ウデ) 「家庭の絆づくり」「笑顔の平和づくり」
岩永 誠 (いわたが まこと) 〈東広島市〉	広島大学大学院総合科学研究科教授 日本行動療法学会理事 日本感情心理学会常任理事	ストレス心理学、実験臨床心理学、音楽心理学(音楽療法) 「青少年の心とケア」 「子どもの理解と保護者の関わり」 「現代青年の抱える『やさしさ』の病理」 子どもや青年の心の問題や発達に関する問題について
上村 崇 (うえむら たかし) 〈福山市〉	福山平成大学福祉健康学部教授 (哲学、倫理学、道徳教育) 学校教育を研究対象に、教育現場と関わりながら道徳教育、情報教育、安全教育について研究を進めている。	教育倫理学、情報倫理学、性の哲学 道徳教育 「学校における危機管理と安全教育」 「情報社会における安全教育」 「モラルの育成を阻害する社会的諸要因」
小田 長 (おだ たけし) 〈広島市〉	広島市社会教育委員会議長／広島市青少年と電子メディアに関する審議会委員／広島県キャンプ協会副会長／廿日市キャンプ協会会長	青少年育成スーパーバイザー ・キャンプ場の管理運営 ・・ボランティア活動について ・地域おこしのあり方
加藤 恒光 (かとう つねみつ) 〈東広島市〉	日本写真協会会員、カメラマン ユネスコ国際協力事業団などの派遣で開発途上の国々 40カ国以上を撮影取材した。1983年総理府青年の船リーダーで参加 ナマステクラブ・ジャパン代表	地方の国際化のなかで異文化をどのように理解するか アジア諸国の訪問取材を通してて学んだこと ネパール／タイ、ラオス国境に活動拠点建設
岸房 康行 (きしふさやすゆき) 〈広島市〉	NPO法人心豊かな家庭環境をつくる広島21理事長／(公社)青少年育成広島県民会議理事／(株)広島ドラゴンフライズ代表取締役社長／広島県農業協同組合中央会前専務理事	地域の未来を拓く地産地消 人間形成は家庭教育から 何故 食育が必要なのか
吉川 水貴 (きかわ みき) 〈広島市〉	(株)広島千茶荘専務取締役／NPO法人広島県就労支援事業者機構事務局長／広島佐伯警察署管内少年補導協同員連絡協議会会長／広島県「減らそう犯罪」推進会議委員／NPO法人青少年サポートクラブ理事長／暴走族少年並びにOBの青少年を対象としたサッカーサークル、パソコン教室を主宰／保護司	「暴走族から子ども達を守るために」 「非行グループと向き合うためのおやじクラブ」 「地域におけるおやじの役割」 非行や犯罪に関わった方の就労支援(薬物含む)
木村 隆司 (きむら たかし) 〈広島市〉	少林寺拳法の修行を通して、青少年育成と教育に携わっている。青少年育成の現場の体験を通して語りかける。 (宗)金剛禅総本山少林寺広島基町道院道院長／公益財団法人日本釣振興会理事／凧の会代表／草莽女性塾主宰／ミリオンエコー出版(株)代表取締役／「釣り画報」「ポートフィッシング」発行／元広島テレビアナウンサー	「『生きる』ということについて」「凧として生きる」「青少年問題について」「今、世の中で気になること」「ウソの時代に訣別を」「今の時代と社会が失ったもの」 (新社会人向け)「君たちは大人になれるか」「君たちを信じていいか」 (中高生向け)「オイ、そろそろ大人になろうじゃないか」
西平 孝治 (にしひら たかはる) 〈三次市〉	酪農家／三次市子ども会育成連絡協議会／つるアート「風花」工房主宰／三次かっぱくらぶ・カヌー	「総合学習と農業」「子育てと親の役割」 子ども会活動全般 野外活動の実技と指導
二宮 皓 (にのみや あきら) 〈広島市〉	比治山大学・比治山短期大学部学長／放送大学前副学長／広島県教育委員会委員／広島大学名誉教授	比較・国際教育学 「世界からみた日本の教育」「心の教育」「世界の学校を旅する」「学力を考えるー世界の動向ー」「グローバル人材の育成について」
藤井 昌平 (ふじい しょうへい) 〈広島市〉	元広島商工会議所専務理事／国際経営情報コンサルタント(IMIC)代表／ビジネスマネジャー	「ビジネスマネジメント」 「企業の求める人物像」 「社会人としての心得」
藤枝 義記 (ふじえだ よしのり) 〈三次市〉	元広島県立七塚原青年の家所長／生涯学習サポーター／三次市体育協会吉舎支部副支部長／文部科学大臣認定スポーツ・レクリエーション指導者／社会教育主事資格有	社会教育全般／集団活動の理論と実技／リーダー育成のための理論と実技／人間関係・仲間づくりの理論と実技／野外活動全般の理論と実技／子ども会育成に関すること(子ども会を育てることもと、その子どもを育てるおとなのあり方等)
藤野 完二 (ふじの かんじ) 〈岩国市〉	環境省認定環境カウンセラー／元中国放送コメンテーター／環境省IPCCリポートコミュニケーター	今、地球で起きている現実と子ども達の未来 環境学習と生きぬく知恵(ESD教育)／環境の世紀を生きるということ ／地球・温暖化問題の実状とこれから／ふろしきの色・柄・使い方を通して和の文化の可能性を考えます。
宮崎 文隆 (みやざき ふみたか) 〈三次市〉	「逆手塾」事務局長／「県北レクリエーション協会」顧問／コミュニケーション能力1級資格取得／レクリエーションコーディネーター／「抱きしめて笑湖ハイツカ」実行委員長／キャンプディレクター 1 級指導者／里山創造研究会事務局長	「青少年が輝き まちが輝く」「夢づくり、人づくり、ふるさとづくり」 「人間交流術入門」「コミュニケーション力を磨く」「夢それが・輝爆剤」 「話し方の輝爆剤」「課題を逆に！人をやる気にさせる力」「里山資本主義の創造」「元気の出る小さな拠点づくり」
三好 久美子 (みよし くみこ) 〈福山市〉	余暇開発士／公益財団法人ひろしまこども夢財団理事長／ひろしまNPOセンター副代表理事／ラーニングネットふくや代表	余暇、生涯学習、社会教育／ボランティア、地域づくり「こころのギアチェンジ」 「地域は子育て応援団」「人が育ち、こころが育つ地域活動」 「人生、今が旬」「出会って、知って、つながって」
山本 晃二 (やまもと こうじ) 〈尾道市〉	(株)聖和営業課長(建設業) 豊生グループ本部・(株)豊生営業本部長(建設業)	「罪を犯して失ったもの得たもの」 「罪を犯してもなお社会で生きていく為に」 「罪人が社会で生きること」